

Compact mobile 2

Operating Instructions

取扱説明書

目次：

1. はじめに
2. ご使用に際して
3. 操作パネル部分
4. 基本的な操作方法
5. テクニカルデータ



1. はじめに

Compact Mobile2をご購入頂きありがとうございます。
本製品は特にアコースティック楽器用のアンプとして開発された、プロユースに対応するコンパクトかつパワフルなアンプです。
電源に接続しなくても内蔵バッテリーによって3－6時間程度ならご利用頂けるようになっております。
2つのチャンネルがマイクと楽器を個々に操作することを可能にしています。
このダイナミックなパワーを誇るアンプと広範囲に響き渡るラウドスピーカーシステムが、大音量においても歪みが少ないナチュラルサウンドを再生します。
本製品の良さを最大限に引き出し演奏を楽しむためにも、是非ご使用される前に本取扱説明書をお読み下さい。

5. テクニカル・データ

入力:	Ch1: 1/4インチ(6.3mm)フォン アンバランス, 2.2M Ω , -10dBV high/lowアッテネーション 10dB Ch2: XLR/ 1/4インチ(6.3mm)フォン コンビネーション, line: アンバランス, 1M Ω mic = バランス, 600 Ω エフェクト・リターン: -10dBV/10k AUXイン: -10dBV/10k
出力:	チューナー: -10dBV ライン: 0dBV ダイレクトアウト: -20dBV センド: -10dBV
フットスイッチ:	チップ: 内部エフェクト リング: 外部エフェクト スリーブ: グラウンド
EQ:	Ch1: ベース = ± 8 dB/ 100 Hz ミドル = ± 3 dB/ 550 Hz トレブル = ± 11 dB/10 kHz Ch2: ベース = ± 8 dB/ 100 Hz トレブル = ± 11 dB/ 10 kHz
アナログ・シグナル・プロセッサ: リミッター, サブソニック・フィルタ, エンハンサー	
エフェクト:	ウォーム・ホール・リバーブ, ブライト・ホール・リバーブ, コーラス・リバーブ, フランジャー
パワーアンプ:	消費電力 180W(100V 50/60Hz) 出力 60W/4 Ω
メインヒューズ:	250V 2A スロー・ブロー・タイプ
バッテリータイプ:	ハイパワー・シールド・バッテリー
バッテリー使用可能時間:	最大6時間
バッテリー充電時間:	最長12時間
スピーカー:	8インチ・ツイン・コーン・スピーカー・システム(96dB 1w/1m F特性 60Hz-18kHz)
キャビネット:	バーチ材 プライウッド(15mm)
寸法:	325mm(H) $\times$ 335mm(W) $\times$ 285mm(D)
外装:	水性アクリル塗料, ブラック スパッター仕上げ
重量:	14kg
付属品:	キャリングバッグ

*仕様は予告なく変更する場合がございます。

4. 基本的な操作方法

電源を入れるまでの手順

本製品は日本市場向け製品であるため、日本国内(100V電源)にてご使用下さい。本製品が日本向け仕様である事はリアパネルの表示部分にてご確認頂けます。本製品の電源を入れる前に、‘master’ と ‘return’ は0ポジション（反時計回りに回してそれ以上いかない箇所）に、その他全てのコントロールは中央のポジションにセットして下さい。そして配線を行って下さい（主電源、楽器・マイク等）。以上の手順の後、リアパネルにある主電源のスイッチを入れて下さい。緑色の電源ランプが点いたら、操作可能です。

レベルコントロール

‘high/low’ スイッチと ‘gain’ コントロールを使って、様々なピックアップシステムをコントロール出来ます。clip表示はインプットシグナルが大きすぎる事を表します。その際はギター等のボリューム又は、ゲインを下げ、歪み等が発生しないようにして下さい。そして ‘master’ コントロールで適切なボリュームにセットして下さい。

トーンコントロール

本製品の3バンド又は2バンドに分かれたトーンコントロールは、特にアコースティック楽器の音色を表現するのに適しており、その他の機材でも標準的なニーズをカバーできる仕様となっております。Channel 1にある ‘Colour’ スイッチはフィンガースタイルテクニックに特に必要なミッド・カット・トレブル・ブーストフィルター効果を実現します。

エフェクト

本製品は ‘select’ ボタンを使って、内蔵されているデジタルエフェクトの選択をする事が出来ます。それらのボタンは ‘return’ と ‘master’ コントロールの間にあります。‘return’ コントロールでエフェクトの強弱を調節出来ます（反時計回りに回すと弱まります）。さらには、その他のエフェクターも接続する事が出来ます。その際は、本製品のリアパネルにある ‘send’ と ‘return’ の差込口をお使い下さい（sendからの出力を外部エフェクト入力へ、returnへの入力は外部エフェクトからの出力を接続します）。エフェクトの強弱は外部のエフェクター本体で行って下さい。‘effect-pan’ コントロールで内部エフェクトに外部エフェクトをミックスする事も出来ます。

※send, return入出力レベルは-10dBVです。

使用する外部エフェクターは、入出力レベル調整機能のある製品をお使い下さい。コンパクトタイプ・エフェクターを使用した場合、入出力レベルの違いから音量不足の状態になる事がございます。

‘effect-pan’ コントロールのセットポジション例

反時計回りに回した箇所：チャンネル1は内部エフェクト、チャンネル2は外部エフェクト

中央：チャンネル1、チャンネル2共に内部エフェクト、外部エフェクトが適用。

時計回りに回した箇所：チャンネル1は外部エフェクト、チャンネル2は内部エフェクト

フットスイッチ

ステレオケーブル仕様の標準的なダブルフットスイッチを ‘foot-switch’ ジャックに接続して使用する事により、内部と外部のエフェクターのON/OFF切り替えが出来ます。

バッテリー(持ち運び時)又は、主電源でのご利用

内蔵バッテリー（12V/10Ah）は主電源なしでも3－6時間程度ならご利用頂けるようになっております。充電コントロール機能がオーバーチャージにならないように、もしくはチャージがなくならないようモニターしています。充電状況はご利用頂いている間、本製品によって自動的にチェックされています。バッテリーが一定のラインを下回ると ‘Low Batt’ 表示が点灯し、のちに電源がOFFになります。その後は主電源をつないでご使用下さい。黄色い ‘Charge’ LED表示は充電中を意味しております。その表示が消えるとバッテリーが最大まで充電されたことを意味しております。充電しながら本製品をご利用頂いても、充電には影響しません。

（バッテリーによるご利用可能時間は音量やご使用状況等によって左右されますのでご了承下さい。）

リアパネルの接続端子

aux-in：CD、テープ等を接続してご利用頂けます。

DI-out：エフェクト効果なしでトーンコントロールされた後、マスターコントロールされる前のシグナルをXLR端子より出力します(サウンドシステムとの接続に適しています。)

tuner：チューナーを接続する際ご使用下さい。大抵の場合スイッチの切り替えは必要ありません。エフェクト効果はしっかりと除外します。

line out：エフェクト効果ありでトーンコントロールされた後、マスターコントロールされたシグナルを出力します。（テープレコーディングにご使用出来ます。）

2. ご使用に際して

本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。又、本取扱説明書は大切に保管して下さい。

	警告	以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響(死亡、重傷等)が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。
---	-----------	--

	●本製品はAC100V又は、DC12V仕様です。それ以外の電源では使用しないで下さい。 ●電源コードの取扱いには十分ご注意下さい。重い物を載せたり、無理な負荷をかけたり、引っ張ったりしないで下さい。 ●本製品を可燃物又は、暖房機器等の熱源の近くでは使用しないで下さい。 ●本製品を濡らしたり、水をかけたりしないで下さい。又、雨・霧・雪等が発生している場合、海辺、水辺等でのご使用には特に注意が必要です。 ●本製品の上に、水の入った容器、花瓶、飲料、薬品等や小さな金属類を置かないで下さい。これらが内部に入りますと大変危険です。
	●本製品をご使用の際は、必ず付属の電源コードをお使い下さい。それ以外のものをお使いになりますと、重大な事故が発生する場合がございます。 ●煙が出たり、変な臭いや異音がする等の異常がある場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
	●本製品を分解したり、改造しないで下さい。 ●AER正規代理店である弊社以外で修理・交換をされますと1年間の保証が無効となります。
	●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。
	●内蔵バッテリーの内容物が目、皮膚に付着したときは失明やけがの恐れがあるので、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けて下さい。 ●内蔵バッテリーの発熱、液もれ、破裂、機器破損の恐れがあるので ⊕ ⊖ 逆接続、ショート、分解、加熱などしないで下さい。

	注意	以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響(傷害、器物破損等)が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。
---	-----------	---

	●本製品を設置する際には、以下のような場所には置かないで下さい。 ・本体の落下する恐れのある不安定な場所 ・湿気やほこりの多い場所 ・気温が極端に低く、又は高くなる場所 ・通気性の悪い場所 ●本製品の接続ケーブルが人の通り道や物の下に置かれないようにご注意下さい。 ●本製品を強い電力を持つトランスフォーマー、発電機、ライト等の機器の近くに置かないで下さい。 ●本製品の通気の為に、機体の周りに十分な空間を確保して下さい。
	●プラグを差し込む前に、本製品の電源がOFFになっていることを確認して下さい。 ●本製品に、オーディオ機器・楽器等を接続された後に全てが正しく接続されている事をご確認下さい。 ●電源スイッチを入れる前に、本製品のボリュームが最小になっている事をご確認下さい。 ●アースに関しては可能であれば接続することをお奨めします。 ●本製品のお手入れをされる際は、全てのプラグを抜いてから行って下さい。アルコール、化学薬品等は使用せず、水気が本製品の中に入らないよう注意し、乾いた布等でお手入れをして下さい。
	●電源が入っている状態で、接続機器を抜き差ししないで下さい。機体破損の原因となります。 ●落雷の際、又は長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 ●電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らずに、必ずプラグ部分を持って行って下さい。
	●内蔵バッテリーの発熱の恐れがあるので、⊕ ⊖ ショートにご注意下さい。
	●音が歪んでいる状態で使い続けた場合、機体が破損したり異常に高温になる事がございますのでご注意下さい。
	●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源スイッチを切り電源コードをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。
	●廃棄する際には必ず地域の条例に従って下さい。

3. 操作パネル(フロント)

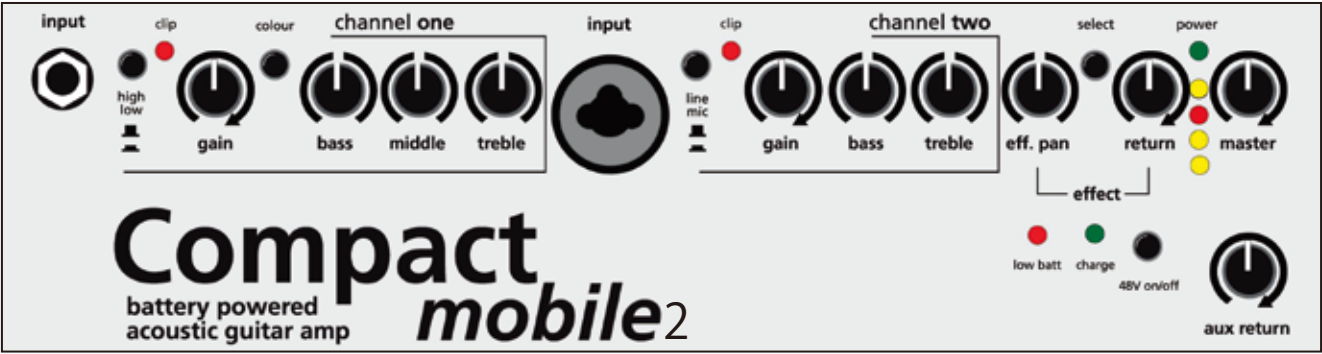
Channel one:

- input 1/4インチ(6.3mm)オノン ジャック
- high/low 入力感度切り替えスイッチ
 - high  パッシブ(プリアンプの無い)ピエゾ・ピックアップ等の入力用
 - low  アクティブ・プリアンプやマグネティック・ピックアップ等の入力用
- clip 過大入力の際のインジケータ
- gain 入力レベル・コントロール
- colour ミッド・カット・トレブル・ブースト・スイッチ
- bass 低音域コントロール
- middle 中音域コントロール
- treble 高音域コントロール

Channel two:

- input XLR/ 1/4インチ(6.3mm)オノン コンビネーション・ジャック
- line/mic 入力感度切り替えスイッチ
 - line  ラインレベルの音源、又はアクティブ・プリアンプやマグネティック・ピックアップ等の入力用
 - mic  バランス・マイク入力用(48Vファンタム電源も供給できます。)
- clip 過大入力の際のインジケータ
- gain 入力レベル・コントロール
- bass 低音域コントロール
- treble 高音域コントロール

- eff. pan 各チャンネルへのエフェクトの振り分けをコントロール
(詳細は4.基本的な操作方法をご覧ください。)
- select 4種類の内部エフェクトの切り替えボタン
 - 1, ウォーム・ホール・リバーブ
 - 2, ブライト・ホール・リバーブ
 - 3, コーラス・リバーブ
 - 4, フランジャー
- return 内部エフェクトのレベル・コントロール
- power 電源ランプ
- master マスターレベル・コントロール
- low batt 電圧不足を表すランプ
- charge 充電中を表すランプ
- 48V on/off 48Vファンタム電源スイッチ
- aux in/return AUXのレベルコントロール(例:CDプレーヤー等)



Compact mobile2

3. 操作パネル(リア)



- aux in CDプレーヤー等の外部音源の入力端子
- phones ヘッドフォン接続端子
(接続した場合、メインスピーカーからは音が出なくなります。)
※ヘッドフォン以外は接続しないで下さい。L.R.が内部接続されているためモノラルプラグを接続しないで下さい。
- tuner チューナー用出力端子
- line-out ラインアウト端子
- DI-out ダイレクトアウト端子
- send 外部エフェクトへの出力端子
- return 外部エフェクトからの入力、又は、CDプレイヤー等の外部音源の接続端子
- footswitch エフェクト切り替え用フットスイッチ接続端子
(詳細は4.の基本的な操作方法をご覧ください。)
- 12V/DC only 外部12V直流電源入力端子
(適合しない電源は接続しないで下さい。)
- DC on/off 外部12V直流電源スイッチ
- power on 100V交流電源スイッチ、電源ケーブル接続端子

Compact mobile2